令和７年度　　日野市立 日野第一中学校　　経営重点計画　　自己評価シート　　令和7年6月公表

★学校の教育目標

★目指す学校像（ビジョン）

【目指す生徒像】　基本的な生活習慣を身に付け、健康に生活しようとする生徒、挨拶ができ、思いやりをもって皆と感動しようとする生徒、自ら学び、問題を解決しようとする生徒、郷土を愛する心をもつ生徒

【目指す学校像】　屈託のない笑顔の見られる学校

【目指す教師像】　生徒の見本となる教員

★重点計画の概要

学びの変革プロジェクト
　学びに向かう力・人間性等についての指導・評価の一層の充実を図るとともに、非認知能力の測定を行い、人間性の向上を図る。
　単元テストを実施し、3つの学力のバランスの取れた育成を図るとともに、指導目標・評価規準・評価方法などを明確にして指導と評価の一体化を進め、生徒一人一人の学力の確実な定着を図る。

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準	
				取組指標	成果指標
みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる	体力向上	運動する機会を増加させ、生徒の体を育てる力の育成を図る。	・部活動の充実や運動する機会の増加を図り、生徒の積極的な運動への取組みを推進し、体を育てる力の向上を図る。	4　体を育てる取組みや部活動によく取り組んた教員が95%以上	4　運動を頑張り、体が強くなった生徒が85%以上
				3　体を育てる取組みや部活動によく取り組んた教員が90%以上	3　運動を頑張り、体が強くなった生徒が80%以上
				2　体を育てる取組みや部活動によく取り組んた教員が85%以上	2　運動を頑張り、体が強くなった生徒が75%以上
				1　体を育てる取組みや部活動によく取り組んた教員が85%未満	1　運動を頑張り、体が強くなった生徒が75%未満
	学びの変革	校内研究による授業改善の推進を図る。	・定期考査を単元毎のテストに改め、その都度、教員面接を行い指導目標や評価方法を明確にして指導力向上を図る。 ・授業改善推進拠点校として、指導と評価の一体化による授業改善を組織的に推進する取組を研究し、教員の授業力向上を図る。	4　研修等を通して、授業力が高まり、分かりやすい授業が行えた教員が91%以上	4　授業の内容がよく分かると感じた生徒が93%以上
				3　研修等を通して、授業力が高まり、分かりやすい授業が行えた教員が87%以上	3　授業の内容がよく分かると感じた生徒89%上
				2　研修等を通して、授業力が高まり、分かりやすい授業が行えた教員が83%以上	2　授業の内容がよく分かると感じた生徒が85%以上
				1　研修等を通して、授業力が高まり、分かりやすい授業が行えた教員が83%未満	1　授業の内容がよく分かると感じた生徒が85%未満
みんなの多様な学びとしあわせをつくる	豊かな人間性の育成	・生徒が協力して取り組み、感動する行事を実施し、所属感・連帯感を高める。	・運動会・合唱コンクール等の行事を、生徒が主体的に協力して感動するよう充実し、所属感・連帯感を高める。	4　運動会・合唱コン等の行事で生徒の所属感・連帯感を高めた教員が100%以上	4　運動会・合唱コン等の行事に参加し所属感・連帯感が高まった生徒が97%以上
				3　運動会・合唱コン等の行事で生徒の所属感・連帯感を高めた教員が95%以上	3　運動会・合唱コン等の行事に参加し所属感・連帯感が高まった生徒が94%以上
				2　運動会・合唱コン等の行事で生徒の所属感・連帯感を高めた教員が90%以上	2　運動会・合唱コン等の行事に参加し所属感・連帯感が高まった生徒が91%以上
				1　運動会・合唱コン等の行事で生徒の所属感・連帯感を高めた教員が90%未満	1　運動会・合唱コン等の行事に参加し所属感・連帯感が高まった生徒が91%未満
	豊かな人間性の育成	非認知能力（人間性）の測定を行い、人間性を高める。	・学期ごとに非認知能力（人間性）の測定を行い、振り返ることで自らの学習を調整するとともに、指導力の向上を図り、人間性の向上を図る。 ・人間性を高める重点行動を決めて、行動する。	4　人間性の向上を図ることができた教員が90%以上	4　人間性が向上したと感じた生徒が93%以上
				3　人間性の向上を図ることができた教員が85%以上	3　人間性が向上したと感じた生徒が89%以上
				2　人間性の向上を図ることができた教員が80%以上	2　人間性が向上したと感じた生徒が85%以上
				1　人間性の向上を図ることができた教員が80%未満	1　人間性が向上したと感じた生徒が85%未満
社会と未来に開き、みんなでつくる	豊かな人間性の育成	地域の方との協働活動・関わりの活性化を図る。	・職業調べや報告会などにおいて、地域の方との意見交換を行い、望ましい社会性や勤労観・職業観を育む。 ・保護者と教員の交流の推進を行うとともに、ボランティア活動を推進し地域の一員としての誇りをもたせる。	4　保護者や地域の方などとの交流を進め、生徒の成長につなげた教員が90%以上	4　地域の方と交流を行い、自分の成長につながった生徒が85%以上
				3　保護者や地域の方などとの交流を進め、生徒の成長につなげた教員が85%以上	3　地域の方と交流を行い、自分の成長につながった生徒が80%以上
				2　保護者や地域の方などとの交流を進め、生徒の成長につなげた教員が80%以上	2　地域の方と交流を行い、自分の成長につながった生徒が75%以上
				1　保護者や地域の方などとの交流を進め、生徒の成長につなげた教員が80%未満	1　地域の方と交流を行い、自分の成長につながった生徒が75%未満
	豊かな人間性の育成	地域の方との協働活動・関わりの活性化を図る。	・学校危機管理マニュアルを精査するとともに、避難訓練を工夫して、自分のことを守る力を育成する。また、地域の方と連携した防災訓練を企画し、地域の方を助ける力を育成する。	4　避難訓練などの取組を通して、生徒の自助・共助の意識を高めた教員が98%以上	4　避難訓練などの取組を通して、自助・共助の意識が高まった生徒が93%以上
				3　避難訓練などの取組を通して、生徒の自助・共助の意識を高めた教員が94%以上	3　避難訓練などの取組を通して、自助・共助の意識が高まった生徒が89%以上
				2　避難訓練などの取組を通して、生徒の自助・共助の意識を高めた教員が90%以上	2　避難訓練などの取組を通して、自助・共助の意識が高まった生徒が85%以上
				1　避難訓練などの取組を通して、生徒の自助・共助の意識を高めた教員が90%未満	1　避難訓練などの取組を通して、自助・共助の意識が高まった生徒が85%未満
安全・安心	安全・安心の推進	不登校傾向等のある生徒等に対し、個に応じた支援を充実する。	・特別支援教育コーディネイターを中心に学校相談委員会を毎週開催し、教室に入れない生徒等に対して登校支援教室やほっとルームを充実させる。 ・ステップ教室・リソース教室を活用した別室学習支援や保健室・スクールカウンセラーの相談などの個別指導を充実させる。 ・わかば教室、エール及びスクールソーシャルワーカーなどと連携し、支援体制を充実させる。	4　個別の学習やスクールカウンセラーなどとの連携を行い、支援の充実をした教員が99%以上	4　登校支援教室、ステップ教室等や保健室等の相談など、個別の支援が充実していると感じた生徒が90%以上
				3　個別の学習やスクールカウンセラーなどとの連携を行い、支援の充実をした教員が96%以上	3　登校支援教室、ステップ教室等や保健室等の相談など、個別の支援が充実していると感じた生徒が85%以上
				2　個別の学習やスクールカウンセラーなどとの連携を行い、支援の充実をした教員が93%以上	2　登校支援教室、ステップ教室等や保健室等の相談など、個別の支援が充実していると感じた生徒が80%以上
				1　個別の学習やスクールカウンセラーなどとの連携を行い、支援の充実をした教員が93%未満	1　登校支援教室、ステップ教室等や保健室等の相談など、個別の支援が充実していると感じた生徒が80%未満
	安全・安心の推進	いじめの防止・早期発見・早期解決を図る。	・学校いじめ対策委員会を中心に、いじめの防止・早期発見・早期解決を図るとともに、生徒自らが、いじめを絶対に許さない環境を醸成する活動を推進する。	4　「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じている教員が100%以上	4　先生方は「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じていると感じた生徒が93%以上
				3　「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じている教員が95%以上	3　先生方は「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じていると感じた生徒が89%以上
				2　「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じている教員が90%以上	2　先生方は「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じていると感じた生徒が85%以上
				1　「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じている教員が90%未満	1　先生方は「いじめ」や人間関係のトラブル等、悩みや相談に親身になって応じていると感じた生徒が85%未満

※評価指標・評価基準は、２の段階を現状としています。